

糖尿病と甲状腺疾患の関係

甲状腺疾患と糖尿病はどちらも内分泌系の病気です

糖尿病患者さんの約10%に甲状腺機能異常があるとされています

甲状腺は
首の真ん中喉仏のすぐ下にあります



甲状腺の機能・役割

代謝調節

体温維持

甲状腺機能異常が糖代謝に与える影響

甲状腺機能亢進症

甲状腺ホルモン分泌が**不足** 全身の代謝の**低下**

症状: 頻脈・血圧の上昇・体重減少・手の震え など

➡ 腸での糖吸収が亢進するため血糖コントロールが難しくなります

甲状腺機能低下症

甲状腺ホルモン分泌が**過剰** 全身の代謝の**上昇**

症状: 甲状腺のしこり・腫れ・前頸部の違和感・声枯れ など

➡ インスリン抵抗性が悪化し糖尿病のリスクが高まります



甲状腺の検査

甲状腺ホルモンは 血液検査で分かります

甲状腺ホルモン FT3 FT4

甲状腺刺激ホルモン TSH



FT3、FT4が低値 TSHが高値 の場合は 甲状腺機能低下症

FT3、FT4が高値 TSHが低値 の場合は 甲状腺機能亢進症

当院では甲状腺ホルモンの血液検査を行っております

数値が気になる方はスタッフへお気軽にお問い合わせください



甲状腺疾患の治療方法

抗甲状腺薬療法

甲状腺ホルモンの過剰生成を抑制し 症状の改善に効果的です

ホルモン補充療法

甲状腺機能低下症のホルモンバランスを回復します

外科的切除

甲状腺の部分的または全摘出手術が行われます

